



伊丹市議会議員 **おおつる 求** の活動報告

# みんなちがって、みんないい



市立伊丹病院と近畿中央病院の「統合新病院整備工事」

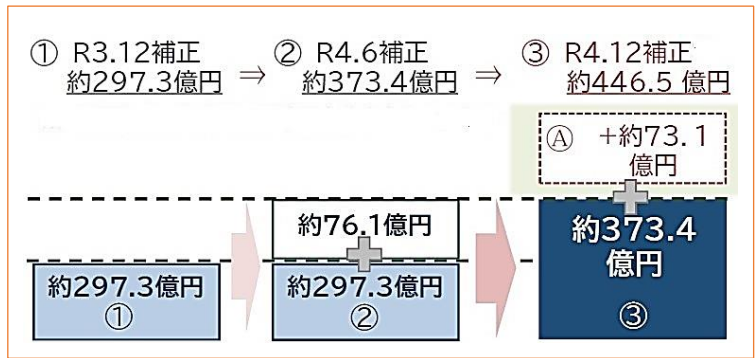
## 約73億円増額。3度目の建設工事入札に臨む

約446億円

～2026年夏の開院を目指して～

コロナ禍の長期化・ウクライナ危機・急激な円安により、原材料・資材高騰の影響で、昨年3月の入札が不調に終わった市立伊丹病院と近畿中央病院の「統合新病院整備工事」。

10月に約76億円増額して臨んだ2回目の入札も不調に終わった。



[予定価格の推移 3回目は当初予定価格の1.5倍に]

### 市場価格と予定価格の大きな差が原因

市は、関西地域で大阪万博など大型事業が集中していることによる競争性低下や職人不足等により市場価格(工事受注額)が高騰しているため、予定価格(設計価格)と合わなかったと分析。

直前まで市場調査をして、予定価格を約73億円再度増額。当初額(約297億円)の1.5倍にあたる約446億円で、現在3度目の入札に臨んでいる。開札日は2月15日。

なお追加費用の財源は、新病院の高度急性期医療による医業収益増額分や、モーターボート事業収益金、そして市の基金(貯金)などを充てるため、新たな市民負担は無い、という。

入札が成立次第、契約して工事を着工し、順調にいけば2026年夏頃の開院を目指す。

令和4年(2022年)度			令和5年(2023年)度			令和6年(2024年)度			令和7年(2025年)度			令和8年(2026年)度			令和9年(2027年)度									
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		入札契約	東棟建設					西棟建設							東棟改修									
			松風園・桃寿園解体	立休駐車場建設	準備		外来・検査棟解体						準備	連絡棟建設		病院本館解体						ランドオープン		
			職員宿舎・保育所棟建設			医局棟解体								職員宿舎改修	外構整備									

## 質問 報告

新庁舎で開催された12月議会では3つのテーマで質問。

その一部をご報告。質問動画はコチラでご覧になれます。→ → →



## 市民サービス業務委託は、適正価格で契約を

本市は多様な市民サービスを民間事業者等に委託している。その数は誰も把握できないほど膨大だ。また、それらの仕事は労務費比率が高いため、契約金額が現場労働者の待遇に直結する。

民間調査機関によると、昨年10月時点の三大都市圏パート・アルバイト平均時給は、1,151円と過去最高だった。関西の平均時給は1,120円。

原因は、最低賃金が過去最大の引上げ幅だったことや、コロナ禍からの経済回復に伴い人手不足感が強まっているため、という。

本来、行政がすべき仕事を経費削減のため民間に委託している。来年度契約をする際は、市場を含め総合的に勘案し、現場で働く労働者が適切な待遇が受けられる水準で契約することが発注者（市）の責任。

市民サービスの質を担保する側面からも適正価格での契約を要望した。

## 新庁舎のコンビニが「無人」になった

新庁舎は、設計段階から市民や障害のある方と協議して練り上げた「人と環境に優しいユニバーサル庁舎」が売れた。その姿勢を大いに評価していただけに、1階コンビニ店舗が「無人」なのには驚いた。

自治体施設設置は全国初。広さ（約90㎡）も国内最大級とのこと。

当初、市がコンビニ店舗を2回公募したが応募が無かった。そこで職員の昼食や水分確保を目的に職員厚生会に場所を貸与し、職員厚生会が使用料等を下げて再々募集。有人2社、無人1社から応募があった。

面接審査で「無人」に関して確認したところ、品出しやメンテ・納品業者対応で、従業員がほぼ勤務と回答があり、不安が一定解消されたため、「無人」を選定したという。



現在は、常時従業員がおり、接客対応は可能だ。ただ契約書に記載は無く、店頭が無人になっても契約違反ではない。

利用しにくい状況が出た場合、事業者に配慮をお願いするとともに、利用者の多くは職員や私たち議員なので、お困りの方へ積極的に声掛けをするなど必要な支援を申し出ること、補っていければと思う。

## 12月議会 アレコレ

12月2日～22日に開催された12月議会は20名が質問。  
議員質問の中から、身近な話題をピックアップでご報告。



### 積極的に情報・支援を届ける

新型コロナの影響で収入が激減した方へ、生活費を貸付する生活福祉資金の特例貸付。市内貸付件数は、緊急小口資金2,294件、総合支援資金1,748件だった。

今年1月から貸付返済が始まる。市が特例貸付を利用された方へ、生活状況をアンケート調査したところ、「暮らしの目途が立っていない」が47%、「目途は立っているが返済は不安」が46%と、ほとんどの方が返済開始後の生活に不安を感じている結果だった。

市は、特に生活が困窮していると判断した方へ連絡を取り、就労・家計改善・食糧支援に繋げる等、アウトリーチ型支援をすすめている。

#### 生活の困りごと

(複数回答可)

税金・公共料金等の支払

57.6%

仕事について

49.3%

借金の返済

42.1%

住宅ローン・家賃支払

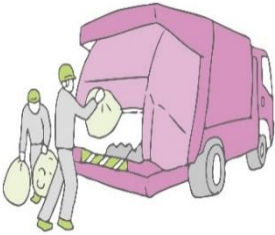
40.9%

(アンケート結果より)

### 地道な努力で市民生活を守る

ごみ収集は、新型コロナが蔓延したから、と止めることが出来ない重要な「社会インフラ」の一つであり、市の責務だ。本市は2016年から、収集業務を民間事業者に全面委託している。

収集業務の方々は、基本的な感染予防対策に加え、ペアを固定し、休憩や終業後の待機時間でも他の従業員との接触を避けるなど、様々な対策をとりながら従事し、市民生活を守っている。



### 自分らしく生きられる社会を目指して

2020年4月、性別に関わりなく、誰もが自分らしく生きられる社会づくりの拠点として開設された男女共同参画センター「ここいろ」。

引き続き運営を、「(特非)女性と子どものエンパワメント関西」にお願いすることが決まった。期間は2028年度末迄の5年間。



### 学校給食は無償であるべきだと思うが

学校給食法には、食材費などは保護者負担と規定されているが、食育の観点からも、小中学校給食費は無償化されるべきだと思う。

ただ市独自で給食費無償化を実施した場合、約8億1500万円が必要とのこと。さらに昨今の物価高騰で、食材費の上積みは避けられず、なかなか厳しい現実だ。



## フォト・ダイアリー ～日常の一コマ～



[写真説明 左上から時計回り]

- 阪神土建労組と市の政策懇談会。  
建設従事者の処遇改善を求める。
- 会派で市長へ来年度予算の要望行動。
- 市民派市政継承へ。松本尼崎市長誕生。
- 南小地区自治協議会「やきいも大会」。  
南小校庭で1500本のサツマイモ焼く。
- 大好き!御願塚古墳フォトコンテスト。



### 4年に一度の Special 企画 第26回 議会報告会

日時：3月12日(日)

午前10時～11時30分

場所：稲野センター 集会室

ゲスト：中川智子さん

(前宝塚市長)

■ マスク着用をお願いします。

市政に対するご意見や疑問、お聞かせください。  
困ったこと、悩んでいること、一緒に考えましょう。

大津留 もとむ  
伊丹市議会議員 **おおつる 求**

090-8122-7114 <http://ootsuru.com>



【プロフィール】1971年福岡県大牟田市生まれ。稲野町在住。  
 ■ 近畿大学法学部法律学科卒 ■ 国際交流NPOスタッフとして  
 「地球一周の船旅」参加 ■ 中川智子衆議院議員(前宝塚市長)  
 秘書 ■ 建設従事者の組合・阪神土建労働組合書記局に入局  
 ■ 2015年の市議選に社民党公認で当選。2019年に再選、  
 2期目 ■ 会派「フォーラム伊丹」 ■ 稲野自治会役員 ■ 防災士

### 2022年 主な議会質問

市政に問題提起する貴重な機会。  
 昨年の主な質問をご紹介します。

【3月議会】 水平社宣言から100年。  
 「部落差別の無い社会へ」市長の決意を  
 聞くとともに、憎悪書込みが氾濫して  
 いるネット掲示板への対応を求める。

【6月議会】 新型コロナの影響で、生活  
 に困窮されている市民の現状把握と、  
 「寄り添い方」の考えを聞くとともに、  
 アウトリーチ型の支援強化を要望。

【9月議会】 大手前大学跡地に大型  
 マンション建設計画。地域住民・事業者・  
 市と話す中で現行法の理不尽を実感。  
 住み続けたい街とは。そのため「必要  
 な行政の仕組み」を問題提起。

【12月議会】 莫大な税金を使い、防犯  
 カメラ全台買い替え計画に対し、過去  
 10年間の街頭犯罪データを提示し、  
 十分な事業の効果検証を要望。